

## ごあいさつ

梅雨があげ本格的な夏に突入しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

佐賀県地域共生ステーション連絡会も前身の佐賀県宅老所連絡会から数え第25期を迎えています。介護保険が始まる前に設立され、地域共生の理念とともに皆様の地域福祉の実践があり、佐賀県の協働事業にも結び付き今日に至っています。連絡会の目的である「福祉のまちづくり」を会員の皆様が各々の地域で実践できますよう、介護保険等制度の動きも含めこれからも情報発信してまいります。

さて、いよいよ2024年の医療・介護・障害福祉の同時改定を目前に、その議論が本格化しています。ゆるやかになったとはいえコロナ禍は続き、物価高騰の影響もあり厳しい事業運営が続きますが、次期改定以降、制度の持続を目的に色々と変化していくことが予想されます。将来に向け、関連する共通課題について、維持すべきもの変化させていくべきものなど、制度の成り行きを見守るだけではなく、私たちも現場の声を発信していく必要があります。

制度も出揃い、人口減少社会を迎えたいま、創ってきたものの整理も含め、さらに福祉介護を取り巻く環境は変わっていくことを前提に、変化に負けない経営基盤をつくっていきましょう。

代表世話人 江口陽介

## 一般社団法人全国介護事業者連盟 佐賀県支部設立準備について（※情報提供）

佐賀県地域共生ステーション連絡会の事務局を置きます「ふくしの家」では、「一般社団法人全国介護事業者連盟（理事長：斉藤正行氏）」（以下、「介事連」）と連携し、連盟の佐賀県支部設立に向けて準備を重ねています。

去る6月7日に佐賀市アバンセで開催した、佐賀県支部設立準備説明会には28名が参加し、介事連の活動目的、支部の必要性等について説明を受け、次回は第1回の佐賀県設立準備会を7月28日（金）に開催いたします（会場：唐津市高齢者ふれあい会館「りふれ」）。

佐賀県地域共生ステーション連絡会の目的である「共生」のある福祉活動を推進する上でも、その基本となる制度サービスの維持・発展は欠かせません。「国が定めたルールの中で事業をやるだけではなく、これからは介護・障害福祉の共通する課題については現場から声を上げ、一致団結し政策提言をしていかなければならない」という連盟理事長の強い言葉に賛同したことが、支部設立の呼びかけを始めた動機になります。

連絡会活動とは別の動き・ご案内になりますが、佐賀県支部を設立することで皆様方の介護や障害福祉等の事業運営、それを含む地域福祉活動に資するより良い情報をお届けできたらと思います。制度や社会の変化もありこうした動きがあることを皆様方に共有いただければと存じます。

尚、7月28日（金）の第1回全国介護事業者連盟佐賀県支部設立準備会に関心のある方は、連絡会会員に限らず、ご関係のネットワークの方も誘いいただきご参加できますので、下記にお電話やメールにてお申込みください。

## 【全国介護事業者連盟佐賀県支部設立準備会申込先】

TEL 0952-36-6865 e-mail : [honbujimukyoku@fukushinoie.jp](mailto:honbujimukyoku@fukushinoie.jp)

## 【一般社団法人 全国介護事業者連盟】

詳細についてはホームページをご覧ください。 [一般社団法人 全国介護事業者連盟 \(kaiziren.or.jp\)](http://kaiziren.or.jp)

YouTubeチャンネルは、介護や障害福祉に関連する様々な情報がわかりやすく更新されており、情報取得のツールとしてご活用できます。ホームページから一般会員（無料）を受け付けていますので是非ご入会ください。

### ◆佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会の開催について

佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会を下記の日程で開催致します。

日時：令和5年8月16日（水）14:00～15:30

内容：総会時研修の振り返り・次回研修・提言書の件・さが移動ネット合併（案）等

場所：ZOOM配信

Zoom ミーティングに参加する

<https://us06web.zoom.us/j/84277302939?pwd=UnNZcC9TbGZzTGZuMHdhVkRmblczQT09>

ミーティング ID: 842 7730 2939

※上記URLは後日メールでも送信致します。

※世話人の皆様は繰り返し合わせの上、上記URLからご参加ください。

### ◆令和5年度 佐賀県社会福祉審議会 報告

7月11日、佐賀県庁にて、令和5年度から令和8年度までの4年間の「佐賀県地域福祉支援計画」改定のための審議会「佐賀県社会福祉審議会」に佐賀県地域共生ステーション連絡会から委員（世話人：江口）として参加しています。

「佐賀県地域福祉支援計画 Ver.6（素案）」では地域共生社会の具体化に向け「地域共生社会を共に支える体制づくり」の一つとして、新しく「地域共生ステーションにおける取組み」が紹介されており、次期計画においても取組みを推進するとされています。各自治体では「重層的支援体制」を実施することが求められていますが、「参加支援」「地域づくり」を先取りしたものとして今後も連絡会と連携をとり支援を行う予定となっています。

意見交換では、分野横断的な課題として、介護現場における人材確保が厳しい状況にあることや人材紹介会社に高額な手数料を払うも定着率が悪いなどの報告もあり疲弊していること、求職者にとってもマイナスであり、社会仕組み的に良い状況ではないことなど含め、公的人材紹介（ハローワーク）の強化を求めました。また、人口が減り介護事業所等の資源が有効に機能する上でも、国の制度を緩和した良いローカルルールが各自治体で生まれるよう後押ししていただきたい、などを提案しています。

### ◆佐賀県地域共生ステーション地域住民支えあい推進事業（委託事業）報告及び予定

○みやき町 住民主体による移動サービス担い手養成研修終了

日時：令和5年4月22日（土）9:00～12:30

場所：みやき町農村環境改善センター

受講：9名

○移動サービス担い手養成研修終了 ※福祉有償運送講習

日時：令和5年5月20日（土）21日（日）9:00～15:00（2日目16:00）

場所：ふくしの家

受講：10名

## ○江北町 安全運転者講習終了

日時：令和5年5月26日(金) 9:00~12:30

場所：江北町社会福祉協議会 研修室

受講：10名

## ○唐津市 住民主体による移動サービス担い手養成研修終了

日時：令和5年6月16日(金) 13:30~16:30

場所：唐津市相知文化交流センター

受講：15名

### 【予定】

○神崎市 住民主体による生活支援の担い手養成研修 調整中

○多久市 住民主体による生活支援の担い手養成研修 調整中

## ◆セミナー情報

久留米男女平等推進ネットワーク市民公開講座

# あなたはどこで死にたいですか？

## 認知症でも自分らしく生きられる社会へ

史上最悪の改定と言われていた介護保険制度改定はなんとか今国会では、回避することができました。今の介護保険制度では、何ができて、何ができないのか？なぜこれほど使い勝手が悪くなってしまったのか？介護保険制度は、今後どうなっていくのか？等々を話していただきます。春日キスヨさんに引き続き第2弾です。介護保険制度と今後の福祉を考えていきましょう。

●日時：2023年9月3日(日) 受付 13:00 開始 13:30~15:30

●会場：久留米市男女平等推進センター 210・211 研修室

久留米市諏訪野町 1830-6 エーるピア久留米内

☎ 0942-30-7800 FAX 0942-30-7811

●講師：小島 美里さん NPO 法人「暮らしネット・えん」代表理事



### 小島美里さんのプロフィール

元新座市議会議員、1990年介護事業開始、2003年NPO法人暮らしネット・えん設立、2009年毎日介護賞受賞、現在、訪問介護、認知症グループホーム、相談支援(障害)などの介護事業、認知症カフェ、だれでも食堂を運営。

●主催：久留米男女平等推進ネットワーク(えがりて久留米)

●申し込み・問い合わせ先 TEL 090-7457-7122 FAX 0942-47-0093

## ◆厚生労働省関連情報

○生産性向上の取組に関する介護事業所向けビギナーセミナーのご案内

テーマ「はじめの一步を踏み出そう」

本ビギナーセミナーでは、生産性向上の取組を進めていこうとされている介護サービス事業所の経営者・介護従事者の方々を対象として、生産性向上ガイドラインの内容を踏まえ、介

護現場における生産性向上の取組の考え方や取組手法等を学ぶとともに、実際に生産性向上の取組を行っている事業所のリアルな声をご紹介します。

<https://www.nttdata-strategy.com/newsrelease/event/seisanseiseminar2023/>

○介護保険最新情報 vol. 1160

「令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（令和4年度調査）の結果について（最終版・情報提供）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001119897.pdf>

○「給付と負担」で議論再開 厚労省介護保険部会 2割負担対象検討で支出モデル

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=11&NCODE=795>

○ 通所・短期入所サービス 大規模減算、入浴加算見直しを 厚労省給付費分科会 機能明確化も再考か

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4385>

○ 単独世帯、高齢者世帯初の3割超で過去最多 国民生活基礎調査

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4384>

◆外国人雇用をお考えの方（登録支援機関情報）

株式会社ホットライン（佐賀県佐賀市松原 1-4-4）は、連絡会の会員の方もご利用されています。外国人雇用をご検討の方はお電話ご相談されてみてはいかがでしょうか。

（株）ホットライン ☎TEL：0120-050-510（0952-97-7785）

配信 佐賀県地域共生ステーション連絡会

ホームページ <http://sachikyouden.com>

住所 〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3番20号（鍋島シエストハーモニービル3F）

NPO法人市民生活支援センターふくしの家事務局内（担当：江口）

TEL：0952-36-6865 FAX：0952-36-6895

メール：[fukusinoie@world.ocn.ne.jp](mailto:fukusinoie@world.ocn.ne.jp) ホームページ：<https://fukushinoie-saga.com>

※行政、関係機関にも配信しています。